

香川総合医療教育研究コンソーシアム 第3回 3大学学術交流会

健やかなエイジングに向けて～3大学の取り組み～

本コンソーシアムは香川県内の医療系学部を有する3大学が連携して教育・研究に取り組むことにより、香川県の医療に関する知の拠点を形成し、地域に密着したチーム医療を実践できる高度な医療人の養成を目指しています。

このたび、3大学学術交流会を開催し、3大学の教員・学生が、健やかな「エイジング」社会の実現のために進めている研究成果を紹介します。

日時 平成23年12月10日(土)
13:30～16:30

場所 香川県立保健医療大学
講義棟3階 大講義室

香川県高松市牟礼町原281番地1

参加費 無料 (どなたでもご自由にご参加ください)

定員 約300名



プログラム

◆ 基礎研究

- 加齢と酸化ストレスマーカー 香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科 徳永賢治 教授
- アルツハイマー病マウスモデルにおける海馬CA1錐体細胞の形態変化 徳島文理大学香川薬学部 田中勝也 (大学院生)
- アルツハイマー病の原因物質とされるアミロイドベータ蛋白がアルツハイマー病モデルマウス脳において沈着する機構の解明からその治療へ向けて 香川大学医学部医学科 上野正樹 准教授

◆ 臨床・福祉研究

- 臨床的に意義の低い前立腺がんと加齢 香川大学医学部医学科 平間裕美 助教
- 認知症高齢者のストレス 香川大学医学部看護学科 大森美津子 教授
- 高齢者の病院からの移行を支援する看護アプローチの抽出に関する研究 一回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者に焦点を当てて 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 吉本知恵 准教授
- 高齢化戸建て団地における住民と共に創るすこやかコミュニティ 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 合田加代子 准教授
- 服薬する患者の潜在意識と加齢 徳島文理大学香川薬学部 村上直(学部5年生)・西尾貴之(大学院生)
- ITを用いた健康管理 徳島文理大学工学部臨床工学科 原量宏 教授

【お申込方法】 裏面申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください
FAX: 087-870-1202

香川総合医療教育研究コンソーシアム
(徳島文理大学・香川大学医学部・香川県立保健医療大学)

香川総合医療教育研究コンソーシアム 第3回 3大学学術交流会 参加申込書

香川総合医療教育研究コンソーシアム事務局 行き
FAX:087-870-1202

香川総合医療教育研究コンソーシアム 第3回 3大学学術交流会

- ◆ 日時：平成23年12月10日(土) 13:30~16:30
- ◆ 会場：香川県立保健医療大学 講義棟3階 大講義室
香川県高松市牟礼町原281番地1

病院名・店舗名・ 機関名、所属等	役職・職種等	ご氏名	ご連絡先 (電話/FAX番号)

<学内案内図>



お問い合わせ先/香川県立保健医療大学 事務局 TEL:087-870-1212

※収集させていただいた個人情報は、3大学学術交流会の参加案内・確認にのみ使用します。

第3回 3大学学術交流会プログラム

日時 平成23年12月10日(土) 13:30 ~16:30

場所 香川県立保健医療大学 講義棟3階 大講義室

<ごあいさつ>

13:30~13:45 桐野豊(徳島文理大学長)
森望(香川大学医学部長)
横川絹恵(香川県立保健医療大学副学長)

<今年度の3大学連携事業報告>

13:45~13:50 上田夏生(香川大学医学部 教授)

<3大学の学生連携活動報告>

13:50~13:55 黒河希(香川県立保健医療大学 臨床検査学科2年)

<電子処方せんシステム報告>

13:55~14:00 飯原なおみ(徳島文理大学香川薬学部 教授)

<学術発表 基礎研究>

14:00~14:15 加齢と酸化ストレスマーカー
徳永賢治(香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科 教授)

14:15~14:30 アルツハイマー病マウスモデルにおける海馬 CA1 錐体細胞の形態変化
田中勝也(大学院生)(徳島文理大学香川薬学部)

14:30~14:45 アルツハイマー病の原因物質とされるアミロイドベータ蛋白がアルツハイマー病モデルマウス脳において沈着する機構の解明からその治療へ向けて
上野正樹(香川大学医学部医学科炎症病理学 准教授)

14:45~15:00 休 憩 (15分)

<学術発表 臨床・福祉研究>

15:00~15:15 臨床的に意義の低い前立腺がんに加齢
平間裕美(香川大学医学部医学科泌尿器科学 助教)

15:15~15:30 認知症高齢者のストレス
大森美津子(香川大学医学部看護学科老年看護学 教授)

15:30~15:45 高齢者の病院からの移行を支援する看護アプローチの抽出に関する研究
—回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者に焦点を当てて—
吉本知恵(香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科老年看護学 准教授)

15:45~16:00 高齢化戸建て団地における住民と共に創るすこやかコミュニティ
合田加代子(香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科地域看護学 准教授)

16:00~16:15 服薬する患者の潜在意識と加齢
村上直(学部5年生)・西尾貴之(大学院生)(徳島文理大学香川薬学部)

16:15~16:30 ITを用いた健康管理
原量宏(徳島文理大学理工学部臨床工学科 教授)